



空堀？

審議会の委員は  
公募で！  
報酬審議会委員の  
公募について

村田知章議員



は町の執行部で選任されるため、「お手盛り」であると批判もある。お手盛りと言われないためにも、委員を選任するにあたり、町民から公募などで選ぶ考えはあるか。

現在の構成で支障ないと考えますが、将来的に公募による委員等の参加について検討していきます。

また、ゴミ処理の広域化によりゴミの分け方・出し方を統一する必要があるので、早い時期に小田原市を基準に分別収集を進めいくことを考えています。来年度にはスプレー缶の分別を考えています。

ゴミ処理の広域化に

他市町と  
足並みそろえて！

「公募について」

史跡の埋め立てでは！  
「荒井城址公園の空堀の埋め立てについて」

「荒井城址公園の駐車場整備に伴い、城跡の「空堀」といわれる場所が埋め立てられてしまった。この空堀が史跡ではないとうのであれば、根拠を示して駐車場として活用したのだという説明責任があると思うが。

宮頸がん予防ワクチン接種費用の負担軽減を図る要望書を提出した。子宮頸がんは定期的な検診と予防ワクチン接種により予防できる唯一のがんといわれている。国内では年間約1万5千人が発症し、約3千5百人が亡くなっている現状である。

将来史跡の調査が必要となつた場合を考慮してコンクリート建造物を作らずに、土で埋め立てています。駐車場の使用開始に合わせて、そのことを広報していくことを考えています。

ゴミ処理の広域化に伴い、真鶴町も他の市町と足並みをそろえるために同程度のゴミ分別を進めて行く考えはあるのか。

また、ビンの分別は有料ゴミ袋であるが、「これはリサイクルの優等生であるビンの利用促進を抑制してはいかないか。

## 一般質問

板垣由美子議員



女性の健康は  
社会の元気！  
「子宮頸がんの  
予防対策について」

子宮頸がん予防ワクチンは昨年日本でも承認され販売接種が始まっています。しかし国の予防接種基準が示されていません。予防接種法への位置づけを見極めるなど、総合的に検討し前向きに進めていきたいです。予防ワクチン接種の有効性については、接種対象者の把握を踏まえ周知していく予定です。

子宮頸がん予防ワクチン接種は社会全体で支えあうものと考えています。お元気応援券等での自助努力評価については良いことあります。が、全体の保険料の負担を低く抑えていくことが重要と考えます。未利用者への制度については、今後国に向けて要望していきたいと考えています。

「お元気応援券」  
の配布を！

「介護保険を守り  
支えていくための  
施策について」



20代から30代の女性の場合、発症するすべてのがんの中でも第1位となっている現状である。

介護保険第1号被保険者の中に、3年間介護保険制度を利用せずに生活してきました75歳以上の人を対象に「お元気応援券」としてまなづる商品券等を贈呈し、健康維持のために使っていた介護予防に努めた事を評価宣揚していく考え方あるが伺う。



町長介護制度は社会全体で支えあうものと考えています。お元気応援券等での自助努力評価については良いことあります。が、全体の保険料の負担を低く抑えていくことが重要と考えます。未利用者への制度については、今後国に向けて要望していきたいと考えています。